

臨床研究へのご協力のお願い

東京医科大学病院整形外科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名]

鼠径部痛に対する保存加療・外科的治療の検討

[研究の背景と目的]

股関節鏡視下手術は膝関節や足関節の鏡視下手術に比べてまだ手術が施行できる施設が限られており、手術の適応に関しても議論の余地があります。鼠径部痛の原因の中の1つに股関節内の病気があり、それらは股関節鏡視下手術を行うことにより症状が改善することが多いです。鼠径部痛をかかえる患者さんに対して股関節鏡視下手術の臨床成績に与える因子などを検討することにより今後の治療を決めるうえで役に立つ可能性があります。

[研究の方法]

対象となる方

鼠径部痛にて当科で治療した患者さんで、2010年1月1日から2020年8月1日までに治療を受けた方。

研究期間

医学倫理審査委員会承認後から2025年12月31日

利用する検体やカルテ情報

治療前後での身体所見、血液検査所見、画像所見を情報として取得します。本研究において通常診療を超えて、新たに追加される検査はありません。X線、CT、MRIなどの画像撮影や採血は手術前後において通常行われる医療行為であり、本研究に際して、新たに発生する検査など危険性は無いと考えられます。

検体や情報の管理

患者様の診療録(カルテ)や病院記録など、プライバシーは十分保護され、臨床調査を通じて得られた記録は、患者様がかかっている医療施設のみに保管されます。

[研究組織]

研究責任者:東京医科大学 整形外科学分野 助教 田村圭
研究分担者:東京医科大学 整形外科学分野 主任教授 山本謙吾
研究分担者:東京医科大学 整形外科学分野 准教授 遠藤健司
研究分担者:東京医科大学 整形外科学分野 兼任助教 山藤崇
研究分担者:東京医科大学 整形外科学分野 助教 松永怜
研究分担者:東京医科大学 整形外科学分野 助教 遠藤宏朗
研究分担者:東京医科大学 整形外科学分野 助教 宮内諒
研究分担者:東京医科大学 リハビリテーション科 臨床講師 上野竜一
研究分担者:東京医科大学 リハビリテーション科 理学療法士 石山昌弘
研究分担者:東京医科大学 リハビリテーション科 理学療法士 高橋亮吾
研究分担者:東京医科大学 リハビリテーション科 理学療法士 荒井芙美
研究分担者:東京医科大学 リハビリテーション科 理学療法士 田代夢未
研究分担者:東京医科大学 リハビリテーション科 理学療法士 土田奨

[個人情報取り扱い]

患者様の診療録(カルテ)や病院記録など、プライバシーは十分保護されます。この臨床調査を通じて得られた記録は、患者様がかかっている医療施設のみに保管されます。担当医師と専任のデータ管理者以外の目に触れることはありません。また、患者様の名前や個人を特定できる様な情報が、調査結果の報告や発表に使用されることもありません。

[問い合わせ先]

東京医科大学病院
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1
整形外科
助教 田村 圭
電話番号 03-3342-6111(代表) (内線)5861